

広報 ひろば **たいせつ**



1/11~14 層雲峡温泉湯治実施



2月号目次

安心・安全なお米の取組みと安定供給の継続、
そして環境にやさしい農業②③

たいせつHOTニュース④⑤

層雲峡温泉湯治

東鷹栖加工グループ加工実習

農業者戸別所得補償制度説明会開催

旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部
第8回定期総会

農産物直売所“たいせつ”情報「今が旬」

労災保険のススメ⑥

よい食クイズ 他⑦

理事会からのお知らせ 他⑧



1/24 農業者戸別所得補償制度説明会開催

 **たいせつ**

ホームページURL <http://www.jataisetu.or.jp/>

安全・安心なお米の取組みと安定供給の 継続、そして環境にやさしい農業

平成23年産米の 作付けに向けて！

米の販売環境は、全国的な米の過剰作付けによる需給緩和状態が続く中、北海道米は21年産・22年産とも「作柄・品質低下」により市場での評価に大きな影響を及ぼしました。

今年は大JAたいせつ地域として「信頼される米産地」の取組みが改めて重要な年となることから、「米どころ」としての評価維持の為、「安全・安心なお米の取組みと安定供給の継続、そして環境にやさしい農業」に取組みましょう。

■**土壌分析を行いましょう**
水稲苗床では肥料分の蓄積等によるpHの低下で、適正值（4.5〜5.0）でないハウスが近年多く見受けられます。健苗育成には適正な土壌pHが重要であり、使用農薬の節減にもつながりますので「今年の米作りの第一歩」として

高品質米生産に向けてpH測定を実施しましょう。

※営農センターでは随時受け付けておりますので、お気軽にお申し付け下さい。

■稲わらは適正に処理しましょう

「稲わらの野焼き」は農業のイメージ低下やクリーン農業の妨げとなり、ひいては産地評価の低下にも繋がりますので「稲わらの野焼き」は止めて有効に活用しましょう。また、昨年いもち病発生圃場の稲わらは、そのまますき込むと本年もいもち病発生が心配されますので、圃場外に搬出しましょう。（写真1）

■施設調製米で産地指定確保

消費者・実需者の安全・安心志向が一層高まる中で、均一・大口ロットの「安全・安心なお米の取組みと安定供給の継続」を提供することが産地としての責務であります。その為には施設調製を基本においた生産体制が重要であり、全



写真1 野焼きはやめて稲わらの有効活用を

生産者による取組みで対応していかなければなりません。産地指定先では、施設調製米が第一の購入条件であることから今後も「米の主産地」として、需要に沿った米づくりを取組みましょう。（写真2）



写真2 上川ライスターミナル



写真3 無人ヘリをうまく活用して効率的な防除を

■**使用農薬11回成分以内の完全実施**
農業者の高齢化による労働力の低下と効率的な農業の展開による圃場の大型化が進む中、ポジティブリスト制度への対応に向けた薬剤散布方法の一元化を実施する為、「環境にやさしい農業」の取組みを強化しながら、リスクの少ない液剤散布による農薬飛散防止対策に努めるとともに、種籾の温湯消毒による使用農薬の削減と効率的な無人ヘリ防除を有効に活用し、使用農薬11回成分以内に取り組みしましょう。（写真3）

■危険期の適正な深水管理

21年産米は夏場の長雨による日照不足と低温、22年産米は春先の天候不順と登熟期の高温により品質・収量共に残念な結果となりました。近年の異常気象に対応した稲作りを行なうには、水管理が大変重要であり、品質を高める対策として危険期に適正な深水管理が可能な畦畔高の確保と漏水防止、また水深測定板を活用した適切な水管理を行い、不稔発生を低減させましょう。(写真4・5)

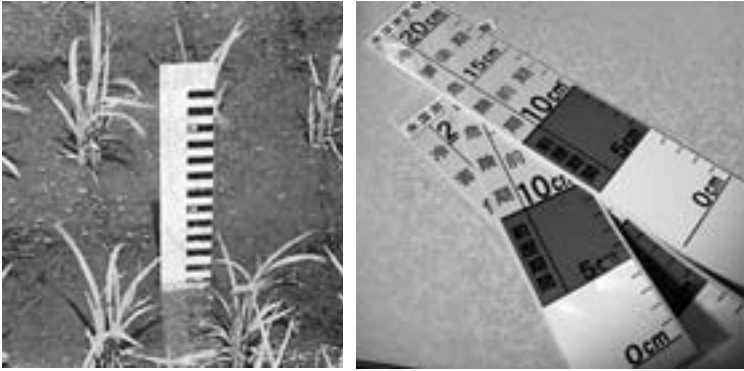


写真4・5 水深測定板を活用して適切な水管理

平成22年産米集荷状況

平成22年は春先の天候不順から一転し、6月中旬以降が好天に恵まれたことから良好な作柄が期待されましたが、移植後の低温、日照不足などの影響により初期分けつが抑制されたことから茎数確保が出来ず、平年を下回る残念な作柄となりました。

また、品質面においては、登熟期の高温が起因とされる「心白粒」、「腹白粒」など被害粒の混入が多く、品質の低下がやや目立つ結果となりました。

全国的な作柄は平年に近い状況であることから、引き続き需給緩和の状況下であり、北海道米の販売動向が大変心配されるではありますが、全役職員による「全量出荷」と「籾出荷」を推進させて頂き、30万俵を超える集荷をすることが出来ました。

このことにつきましては、生産者皆様方の日頃からのご理解とご協力の賜物と心よりお礼を申し上げます。

平成22年産米集荷状況『平成22年12月15日現在』

(単位：俵)

	きらら397	ななつほし	ほしのゆめ	ゆめぴりか	その他	計
契約数量	156,493.5	98,263.0	34,749.0	22,542.0	4,859.5	316,907.0
所前	74,928.0	27,391.5	11,897.0	—	4,219.0	118,435.5
上川ライスターミナル	80,469.5	—	18,273.5	21,455.5	—	120,198.5
ライスセンター	—	62,088.0	—	—	—	62,088.0
計	155,397.5	89,479.5	30,170.5	21,455.5	4,219.0	300,722.0
契約数量対比	99.3%	91.1%	86.8%	95.2%	86.8%	94.9%

※上川ライスターミナル(きらら397・ほしのゆめ)は自主検数量となっております。

J Aたいせつ 層雲峡温泉湯治実施

今年の層雲峡温泉湯治は、1月11日から14日まで3泊4日の日程で例年どおりホテル大雪で77名の参加により実施しました。

今年も参加者がいつもより減りましたが、毎年参加されている方も多数おり、期間中、温泉を満喫するとともに、ホテル行事の歌謡ショー・ビンゴ大会・映画鑑賞・カラオケルームでのカラオケなどを楽しみ、部屋交流もして、風邪をひくこともなく今年の温泉湯治もみなさん楽しめました。

帰りの層雲峡は冷たい強風が吹いていましたが、みなさん元気にバスに乗り込み帰路につきました。



宴会場での一枚

J Aたいせつ女性部東鷹栖支部 自家生産物加工グループ 加工実習実施

J Aたいせつ女性部東鷹栖支部自家生産物加工グループによる今年度最後の加工実習が、東鷹栖農村活性化センター「野土花」で行われました。

1月13日に豆腐、15日に五目の具、30日にはミートソース作りが行われ、こうじ・みそ作りは12～14日、15～17日、27～29日の3日程で行われました。

今年度は17品目による加工実習が行われ、毎回多くの部員が参加されました。



こうじ・みそ作りの様子

農業者戸別所得補償制度 説明会開催

昨年モデル対策が実施され、いよいよ平成23年度から本格導入される「農業者戸別所得補償制度」の説明会が、1月24日、東鷹栖と鷹栖の2会場にて行われました。

当日は北海道農政事務所地域第四課の内海課長、宇野農政業務管理官を招き、従来の制度との相違点や交付金支払のイメージなど、詳しく説明を頂きました。本制度については、産地資金の交付金額など現在検討中の部分もあり、参加者からは交付金が確実に支払われるのかどうか不安な様子も見え隠れする中で、質問や制度に対する要望など、質疑応答が交わされました。



鷹栖会場の様子



農政事務所の内海課長（左）と
宇野農政業務管理官（右）

旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部 第8回定期総会開催



1月18日、JAたいせつ本所事務所2階大会議室にて、旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部の第8回定期総会が行われました。始めに、会長挨拶として大田雅一郎会長、来賓挨拶として柿林孝志組合長と、上川農業改良普及センターの八田洋専門普及指導員よりそれぞれ挨拶を頂きました。総会では東鷹栖15区の立野隆雄さんが議長に選出され、事業報告、収支決算報告、事業計画、収支予算案が報告され、収支予算案や会費の内訳について質問がしま

したが、原案通り承認されました。

その後、平成23年度よりアスパラ部会を新たに設立する案、支部規約を一部改正する案が出され、いずれも承認されました。

昨年は春先の低温と夏場の高温により収量が減少しましたが、今年が良い年になると信じて、部員182名と地域が一体となって野菜作りに励もうと、来年度の作付けへの意欲が高まる総会となりました。



農産物直売所たいせつ情報 今が旬

販売協議会総会開催！

直売所の基盤となっている、JAたいせつ農産物販売協議会の総会が、1月13日に本所営農センターで行われ、販売実績・会計報告、協議会会則の改正、平成23年販売計画、新役員選出について協議されました。特に販売計画については、自主運営の可能な販売展開の確立を目指した計画案が出され、組合員の皆様にもより多くの野菜を出荷していただける旨で承認されました。



たいせつ農産物直売所ホームページ
<http://www.jataisetu.or.jp/tyokubai>

なお、新役員は次の通りです。

会長	川添勝子 (東鷹栖25区)
副会長	川田忠一 (同 鷹の巣)
監事	鈴木栄子 (同 15区)
計 画	谷川洋美 (鷹栖 14区)
幹 事	柿木和恵 (東鷹栖16区)
	遠藤純子 (同 32区)
	高橋明子 (同 18区)
	大田信子 (同 40区)

新規出荷者大募集！

組合員なら誰でも出荷できます！

- ・ 毎日出荷できなくても構いません。マイペースで出荷できます。
- ・ 規格外でも構いません。
- ・ 少量品目でも構いません。

「この春から」野菜を出荷したい方、少しでも興味をおもちの方は、直売所までお気軽にご連絡下さい。よろしくお願ひします。

営業時間 10時～17時
定休日 毎週月曜日
TEL 57-2141

農業労災保険で安心・安全な農作業を！ 労災保険「特別加入」のススメ

2月に入り、農協としても新しい年度に突入しました。春に向けて本格的な農作業に入るその前に！もしもの時の為に労災保険への加入をお勧めします。昨年、たいせつ地域でも数々の農作業事故が発生しています。本来加入義務のない農業者の方も、一定の要件のもとに「特別加入」という形で任意加入できますので、「安心」・「安全」な農作物を永く作っていく為にも、農業者が「安心」・「安全」に作業できる環境を整えましょう。

■こんな方が対象になります

特別加入制度は、以下のA、C、3つのうち、いずれかの方が対象となります。

- A、特定農作業従事者の方**
年間の農業生産物総販売額が300万円以上または、経営耕地面積2ヘクタール以上の規模の方で、以下のいずれかの農作業に従事している方。
- ①トラクター等の農業機械を使用する作業
- ②2メートル以上の高所での作業

業

- ③サイロ、むろ等の酸欠危険のある作業
- ④農薬散布作業
- ⑤牛・馬・豚に接触する作業
- B、指定農業機械作業従事者の方**
自営農業者（兼業農家含む）の方で、次に指定された機械を使用し農作業を行う方。

- ①動力耕耘機その他の農業用トラクター
- ②動力溝掘機
- ③自走式田植機
- ④自走式防除用機
- ⑤自走式動力刈取機、自走式収穫用機械
- ⑥トラック、自走式運搬用機械
- ⑦動力脱穀機や動力草刈機などの定置式又は携帯式機械
- C、中小事業主の方**
常時300人以下の労働者を使用する事業者本人及びその家族従業員（法人の場合は代表者以外の役員）の方。または、1年間に100日以上にわたり労働者を使用することが見込まれる方で、以下の条件を満たしている方。
- ①雇用する労働者について労働

保険関係が成立していること。
②労働保険の事務処理を労働保険事務組合に委託していること。

注：A、B、Cは重複して加入することはできません。どれか1つを選択して加入することになります。

保険料の仕組みについて

①保険料は年1回の掛け捨て制度で期間は4月1日から翌年3月31日までの1年間です。年度途中の加入もでき、その場合の保険料は月割りとなります。

- ②加入する農業者は、ご自身の給付基礎日額を選択します。この給付基礎日額に基づき、年間保険料や補償内容が決まります。
- ③年間の農業収入を365日で割った額を目安として、3,500円〜20,000円のうちから申請いただきます。
- ④申請いただいた額については、都道府県労働局長の承認が必要です。
- ⑤申請した給付基礎日額をもとに保険料を算出します。

給付基礎日額×365×保険料率

※保険料率は3つの制度ごとに率が異なります。

A 特定農作業従事者 0.9%

B 指定農業機械作業従事者 0.5%

C 中小事業主等 1.2%

(例) 特定農作業従事者で、給付基礎日額を5,000円で労災加入される方の場合

5,000円×365×0.009
ご自身の年間保険料は
16,425円
となります。

■みなさんが雇っているパートやアルバイト等の方々も労災保険に加入できます。

・常時5人以上雇っている場合又は法人の場合は強制加入です。
・常時5人未満の場合は任意加入ですが、農業者本人が特別加入している場合やアルバイトやパート等の方の過半数が希望する場合は強制加入になります。

お問い合わせ

J A たいせつ 農業振興課

☎ 57-2357

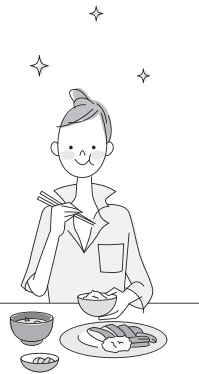
参考資料：農林水産省・厚生労働省「必見！農業者の皆さん労災保険の特別加入をご存じですか!!」



よい食



クイズ



Q

「香り米」という、良い香りのするお米がある。ウソ？ホント？



A

ホント。

「香り米」は、見た目は普通のお米と変わらないですが、炊くとポップコーンのようなこうばしい香りがするお米です。普通のお米にまぜて炊くと、ごはんの風味が高まるといわれています。

※出展：JA全中発行「ごはんちゃワンのお米クイズ（科学編）」より転載

Q

ごはんに含まれる栄養素は1種類だけ。ウソ？ホント？

A

ウソ。

ごはんの中には、元気に活動するための栄養素がたくさん入っています。一番多く含まれる炭水化物をはじめ、たんぱく質、ビタミンなどがふくまれています。

※出展：JA全中発行「ごはんちゃワンのお米クイズ（科学編）」より転載

Q

「無洗米」とは洗っていないお米のことだ。ウソ？ホント？



A

ウソ

お米を水で洗う（とぐ）のは、お米についているぬかを取るためですが、「無洗米」はあらかじめ工場でぬかを取り除いています。洗わずに簡単に調理できるので人気があります。

※出展：JA全中発行「ごはんちゃワンのお米クイズ（生活編）」より転載

お詫びと訂正

ひろばたいせつ新年号7ページの「JAたいせつ登別温泉湯治実施」の中で掲載した写真に誤りがありました。参加者をはじめ関係者の皆様、大変申し訳ございませんでした。



編集後記

今年に入って漫画のキャラクターの名前を借りて児童養護施設へ寄付する運動が全国で起こりました。その中で、匿名でチャリシューを寄付したが安全性が確認できないため、寄付した方が名乗りでないと残念だが廃棄するという記事を見ました。結局寄付した方が名乗り出たとの事ですが、こと食品に関しては「安全・安心」が第一だと思います。たいせつ地域としても、今年も「安全・安心」な農産物を消費者に提供できるように、また昨年、一昨年と不作なので今年は豊作になることを願っています。

理事会からのご報告

平成二十二年十二月十七日第十二回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、平成二十一年産うるち米共計精算金等の支払について

平成二十一年産米共計精算等の最終支払について原案通り承認決定されました。

二、平成二十三年営農計画策定基準(案)について

平成二十三年度営農計画策定基準について原案通り承認決定し、記入相談日を東鷹栖地区二月二十一日～二十二日、鷹栖地区二月二十三日～二十四日で実施する事といたしました。

三、出資減口について

農地の売却等による出資減口について承認されました。

四、定款第五十七条第三項による組合と理事の契約承認について

平成二十二年産米経営対策費の理事七名への交付、及び理事が代表を務める団体に對しての貸付一件について承認決定されました。

ました。

五、平成二十二年度JA農業緊急支援資金の対応について

JA農業経営緊急支援資金の貸し付けに伴うクミカン未精算の対応について報告があり、確認されました。

六、米価暴落による農業経営維持に関する要請について

東鷹栖農民連盟と鷹栖町農民連盟からの要請について報告があり、確認されました。

お世話になりました

角谷 莉紗

(総務部総務課総務係)

(1月31日付)



「たいせつ」のあゆみ

1月

- 1月6日 職員コンプライアンス研修会
- 1月7日 企画会議
- 1月11日 層雲峡温泉湯治
～14日
- 1月12日 監事協議会冬期研修
～14日
- 1月13日 第2回役員報酬審議会
- 1月14日 農事組合長・町内会長会議
- 1月18日 青果協議会たいせつ支部総会
- 1月22日 住宅ローン相談会
- 1月24日 第13回理事会
- 役員協議会
- 1月27日 農協事業地区別懇談会
～28日
- 1月31日 決算棚卸



お知らせ

「JAたいせつ」の磁気キャッシュカードをお持ちのお客様へ

カードのセキュリティーアップのため、磁気カードからICカードへ無料で切替えをしています。通帳印とカードをお持ちのうえ貯金窓口で手続きをお願いします。

特にJAカード一体型(キャッシュカードとクレジットカードの一体型)は特典が多くお勧めです。尚、手続きなどの詳しい内容は、貯金窓口へお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 JAたいせつ 本所 貯金係 ☎57-2345
鷹栖支所 貯金共済係 ☎87-2121